

令和3年8月9日からの大雨による被害概要と復旧状況

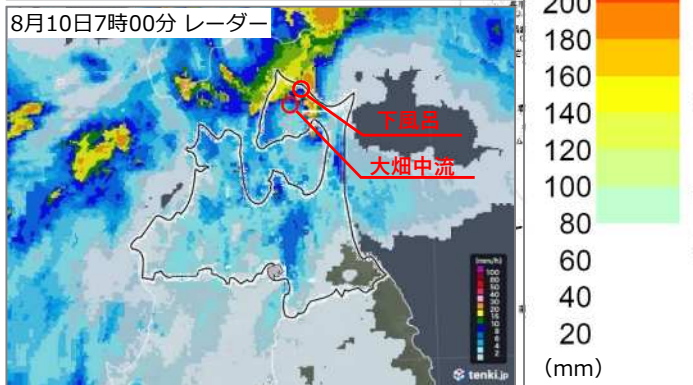
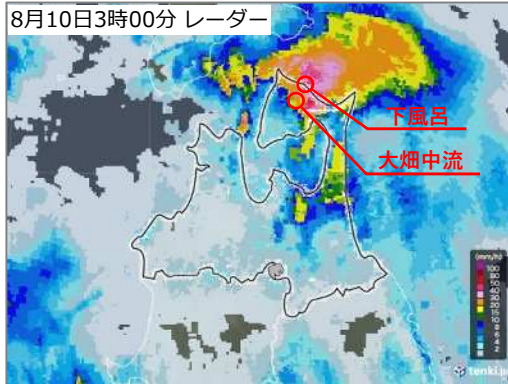
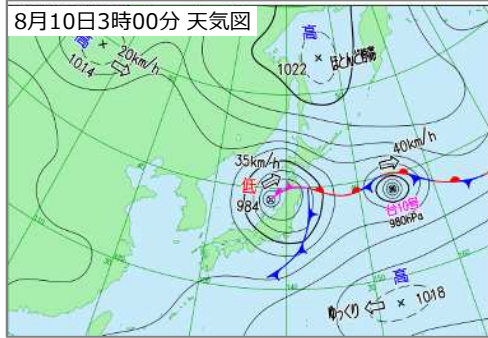


令和3年11月
青森県県土整備部



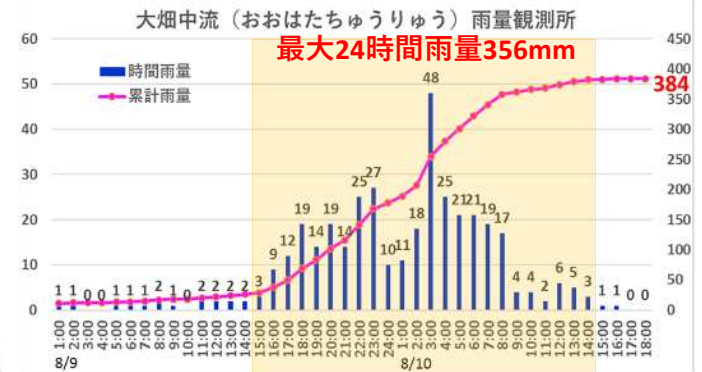
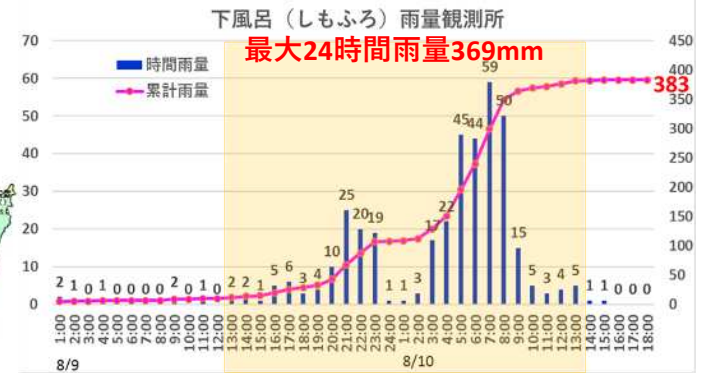
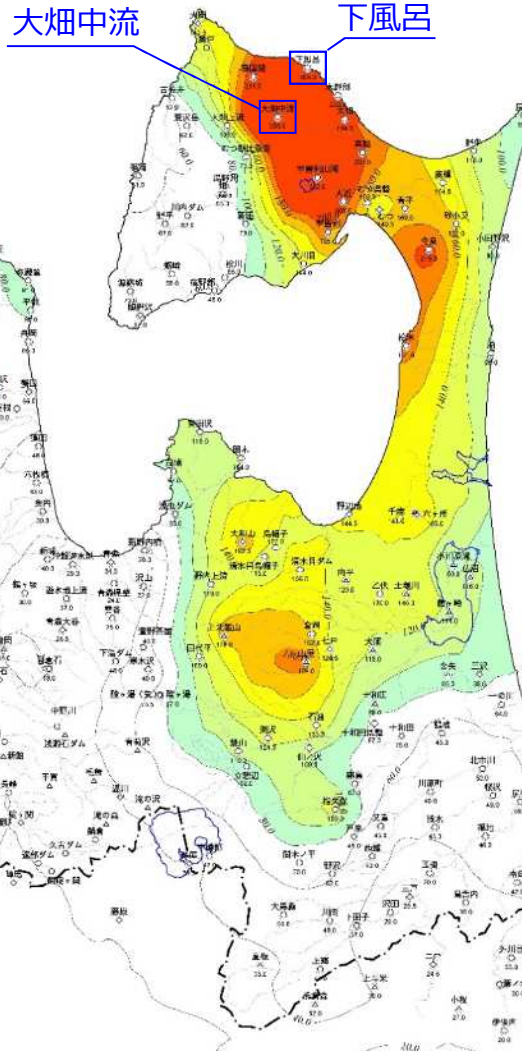
令和3年8月9日～10日の気象状況

- 8月9日から10日にかけて、台風第9号から変わった温帯低気圧の影響で、下北地域、上北地域で豪雨となった。
- 下風呂観測所では、24時間の降雨量が369mmに達し、これは2001年の観測開始以来、最大の雨量。



最大24時間雨量線図

令和3年8月10日18時現在



※数値等は速報値であり、今後変わる場合があります

気象警報、避難情報等の発表状況

- 8月9日23:02、青森地方気象台は、むつ市及び風間浦村に大雨警報（土砂災害）【警戒レベル3】発表。さらに、気象台及び青森県は、10日2:30にむつ市、3:10に風間浦村に対して、土砂災害警戒情報【警戒レベル4】を発表。
- 風間浦村は10日5:00に、むつ市は10日6:30に、避難指示を発表。

むつ市及び風間浦村における気象情報等、避難情報の発表時刻

日にち		8月9日		8月10日													
時刻		...	23	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	...	
事象							●斜面監視装置異常検知、 パトロール開始	●下風呂で土砂崩れ ●小赤川橋崩落							●大畑町佐助川 落石 全面通行止め		
									小赤川橋上流に流木等堆積 ●小赤川氾濫								
									●易国間～桑畑 全面通行止め								
むつ市	雨量（大畑中流）	時間	10	11	18	48	25	21	21	19	17	4	4	2	6		
		累加	168	178	189	207	255	280	301	322	341	358	362	366	368	374	396
	大雨注意報・警報（土砂災害）	気象台	23:02														11日22:33注意報切替
	土砂災害警戒情報	気象台 県					2:30										11日9:10解除
高齢者等避難 避難指示	むつ市		高齢者等避難？							6:30避難指示							
風間浦村	雨量（下風呂）	時間	1	1	3	17	22	45	44	59	50	15	5	3	4		
		累加	107	108	109	112	129	151	196	240	299	349	364	369	372	376	394
	大雨注意報・警報（土砂災害）	気象台	23:02														11日16:12注意報切替
	土砂災害警戒情報	気象台 県					3:10										11日9:10解除
高齢者等避難 避難指示	風間浦村		高齢者等避難？						5:00避難指示							27日解除	

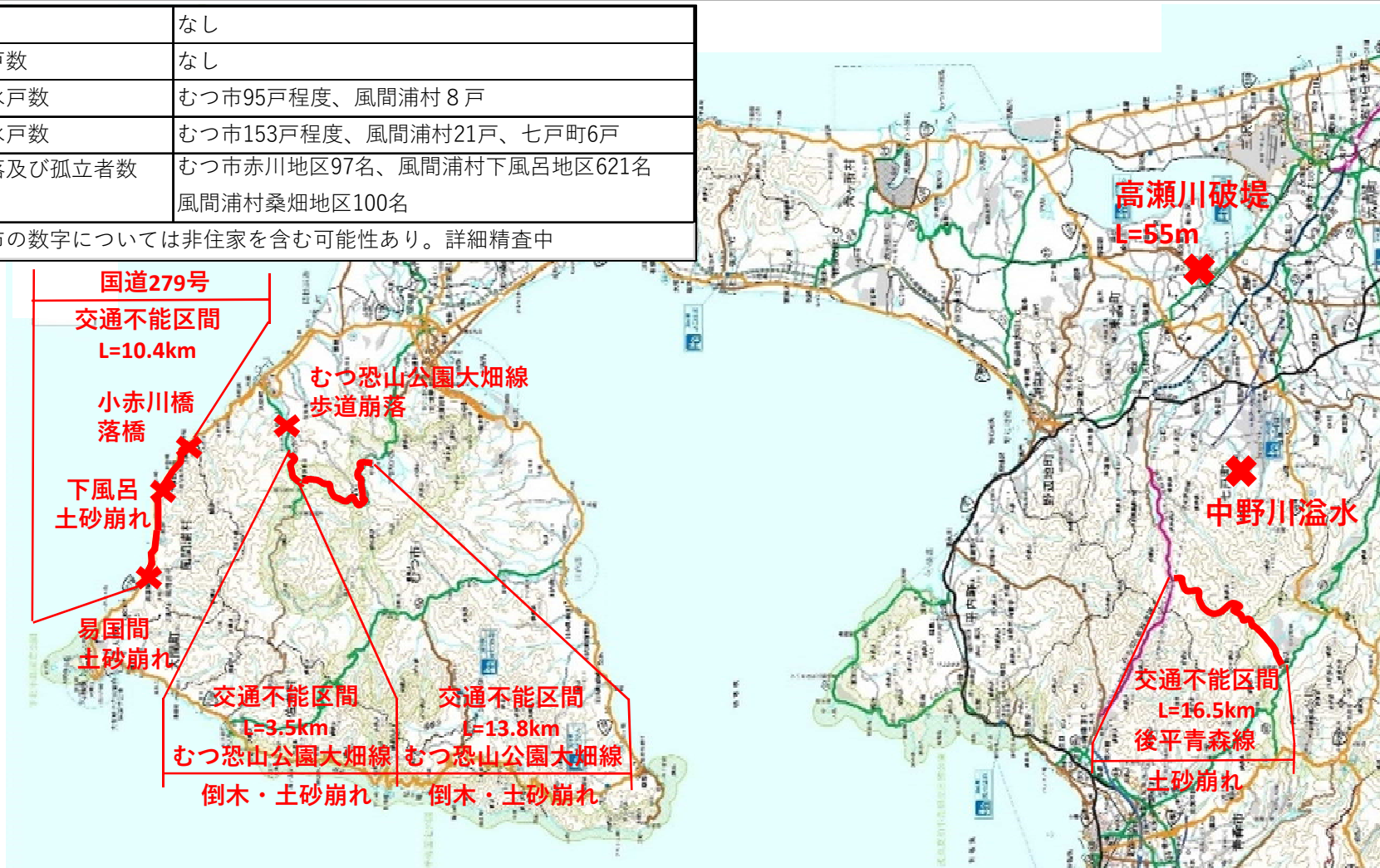
※むつ市大畑町赤川地区～風間浦村易国間地区の国道279号の被災に関する情報について記載している。

※数値等は速報値であり、今後変わる場合があります

被害概要

- 下北地域では、国道279号が延長10.4kmにわたって通行不能となり、風間浦村下風呂地区など3地区が孤立化した。また、県道むつ恐山公園大畑線も交通不能となった。
- 上北地域では、高瀬川で破堤して農地約192haが浸水したほか、支川中野川で溢水が生じた。また、県道後平青森線が交通不能となった。

死傷者	なし
全半壊戸数	なし
床上浸水戸数	むつ市95戸程度、風間浦村8戸
床下浸水戸数	むつ市153戸程度、風間浦村21戸、七戸町6戸
孤立集落及び孤立者数 (最大)	むつ市赤川地区97名、風間浦村下風呂地区621名 風間浦村桑畑地区100名
※むつ市の数字については非住家を含む可能性あり。詳細精査中	



※数値等は速報値であり、今後変わる場合があります

下北地域における被害状況

- 国道279号は、風間浦村易国間からむつ市大畑町赤川村までの10.4km区間で多数の斜面崩壊が発生するとともに、小赤川橋（むつ市大畑町赤川村）が落橋し、通行不能となった。
- 砂防ダムが設置された河川では、砂防ダムが流木及び土砂を捕捉し、下流の集落の被害を軽減した。



※数値等は速報値であり、今後変わる場合があります

下北地域における復旧状況①（国道279号啓開）

- 国道279号の延長10.4kmの通行不能区間については、被災後直ちに、地元建設業者が復旧作業に着手し、8月16日12時に緊急車両の通行が可能となった。【被災後6日】
- 土砂の撤去及び大規模に斜面が崩落した区間への仮設防護柵の設置を進め、9月13日午前6時より一般車両の通行を可能とした。【被災後約1ヶ月】



- ・ 国道279号において多数の斜面崩壊が発生して道路に土砂が流出し、車両の通行が不可能となった。
- ・ 被災翌日の8月11日より、地元業者によって土砂撤去作業開始された。



- ・ **8月16日12時、一車線啓開完了し、緊急車両の通行が可能となった。**
- 引き続き、道路の拡幅作業を進めるとともに、安全巡視を開始した。



- ・ 8月13日、安全な通行を可能とする道路の復旧を進めるため、国土交通省の道路啓開TEC-FORCE（緊急災害対策援助隊）による調査を実施。



- ・ 緊急車両の通行を可能としたことから、電力、水道等のライフラインの復旧が加速化。また風間浦役場のある易国間地区や下風呂地区等の孤立していた集落が結ばれたことで被災者に対する支援がいきわたるようになった。



- ・ 8月15日、災害派遣された陸上自衛隊の車両が安全に通行できることを確認。



- ・ 早期の一般通行開放を目指し、被災した区間における安全対策工事を実施。安全対策工事をできるだけ短期間で完了させるため、通行可能時間を朝夕に制限し、効率的に工事を推進したことで9月12日に全長L=330mの設置を完了。

下北地域における復旧状況②（小赤川橋地区）

- 落橋した小赤川橋の通行の回復のため、三村知事から赤羽国土交通大臣に対して、権限代行による応急復旧を要望し、8月17日16時、国土交通省が保有する応急組立橋が設置され、緊急車両の通行が可能となった。
- 8月17日、仮橋設置完了に合わせ、普通河川小赤川の管理者であるむつ市から県に対して流木等の撤去依頼があったことから、直ちに流木・土砂の撤去に着手し、現在までに大部分の流木・土砂を撤去。

落橋状況



8月11日

- ・ 8月10日未明から明け方、国道279号の小赤川橋が落橋し小赤川上流から流出した流木、土砂が堆積。
- ・ 被災翌日の8月11日、応急対応を検討するため、国土交通省と県による現地調査を実施。

流木堆積状況



8月19日

- ・ 小赤川の小赤川橋上流の河道に大量の土砂・流木が堆積
- ・ 今後の降雨によるさらなる被災に備え、一刻も早い流木等の撤去が必要とされた。

仮橋設置状況



8月14日

- ・ 8月12日、知事から国土交通大臣に対して権限代行による応急復旧を要望。
- ・ 8月13日、国土交通省が権限代行による仮橋設置を決定。
- ・ 8月14日、国土交通省が仮橋設置に着手。

流木撤去状況



8月21日

- ・ 8月17日、むつ市から小赤川橋上流に堆積した流木撤去の依頼があったことから、天候が回復した8月19日より堆積した流木・土砂の撤去に着手。

仮橋設置完了



8月17日

- ・ 8月15日に仮橋の主桁架設完成、横桁着工。
- ・ 8月16日に横桁及び床版完成。スロープ設置着工
- ・ **8月17日16時、着手後3日で架設が完了し、緊急車両の通行が可能となり、孤立が解消。**

現在の状況



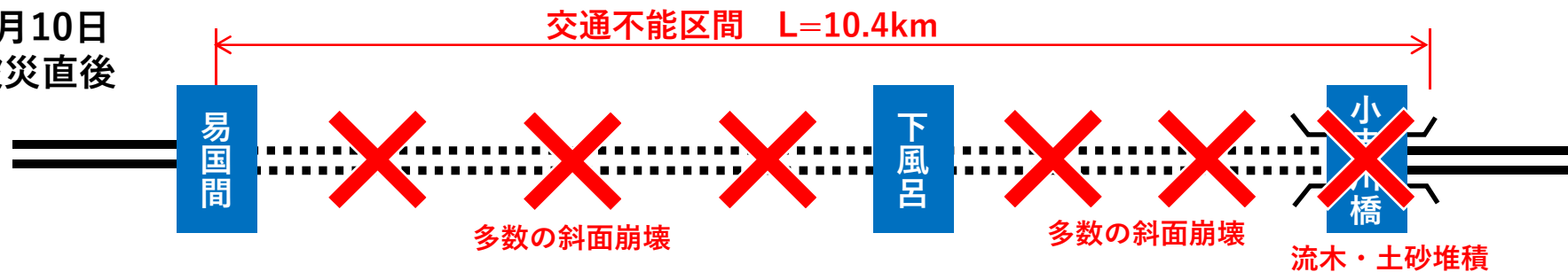
9月10日

- ・ 地元建設業者の懸命な作業により、9月1日に流木撤去作業完了。
- ・ 小赤川の流下断面を確保するため、元の橋の歩道部、落橋した桁を撤去。（9月5日）
- ・ 土砂掘削作業中。（9月10日）

下北地域における復旧状況③（国道279号通行状況）

- 国道279号の延長10.4kmの通行不能区間については、被災後直ちに進めた道路啓開・仮橋設置により、
 - ・ 8月16日12時に易国間からむつ市方面への緊急車両が通行可。
 - ・ 8月17日16時には仮橋が設置され、むつ市側からも緊急車両が通行可。

8月10日
被災直後

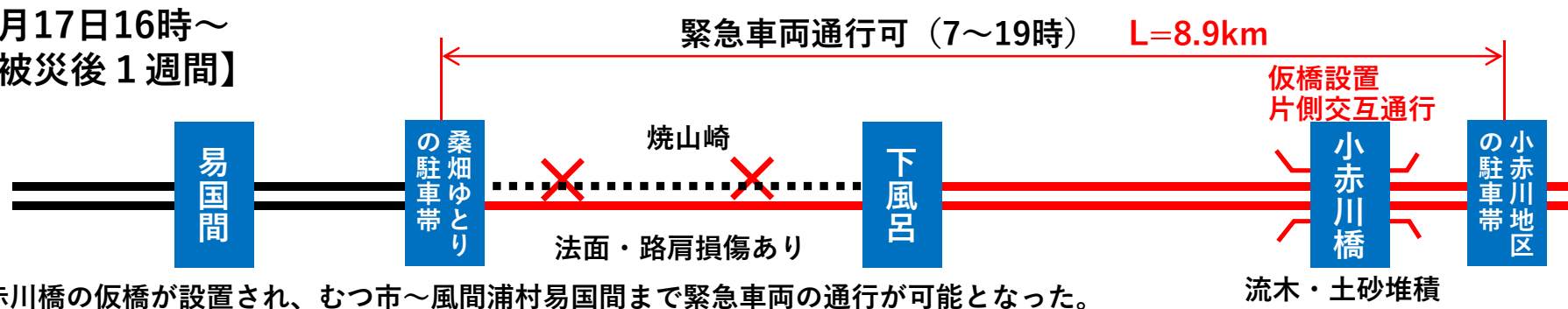


8月16日12時～
【被災後6日】



小赤川橋を除いて啓開が完了し、緊急車両の通行が可能となった。

8月17日16時～
【被災後1週間】

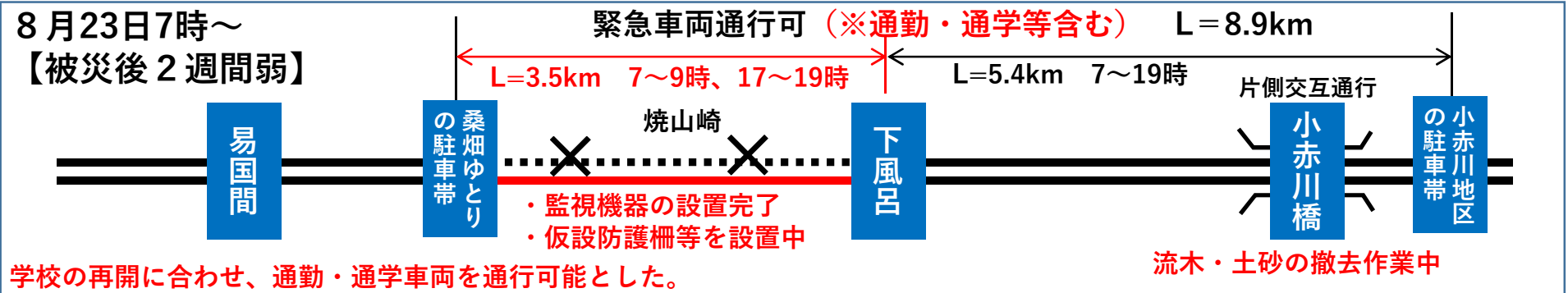


小赤川橋の仮橋が設置され、むつ市～風間浦村易国間まで緊急車両の通行が可能となった。

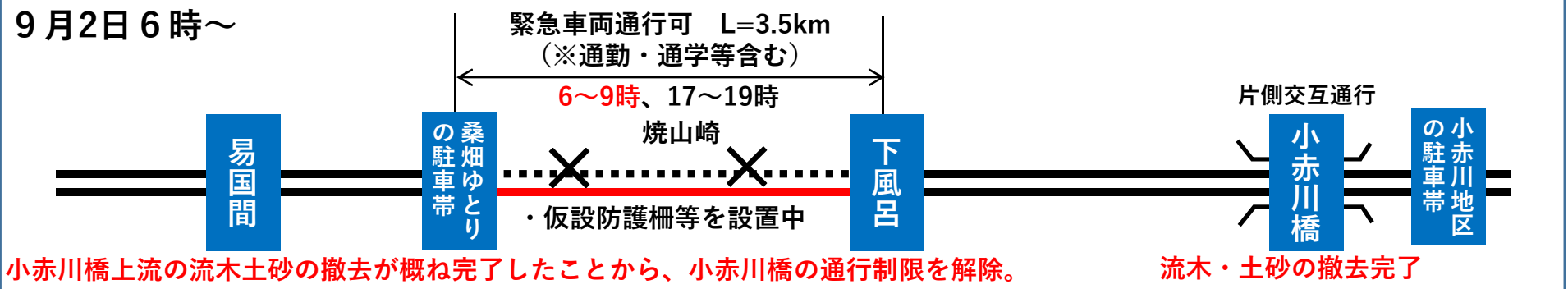
下北地域における復旧状況④（国道279号通行状況）

- 地域の皆様にも朝夕に限定した通行にご協力いただき、被災規模の大きい風間浦村桑畑～下風呂における安全対策工事を進め、9月16日から通行時間制限等無しで一般車両の通行を可能とした。
- 今後は被災した箇所の災害査定の準備を進め、早期の本復旧を目指す。

8月23日7時～
【被災後2週間弱】



9月2日6時～



9月13日午前6時～
【被災後約1ヶ月】



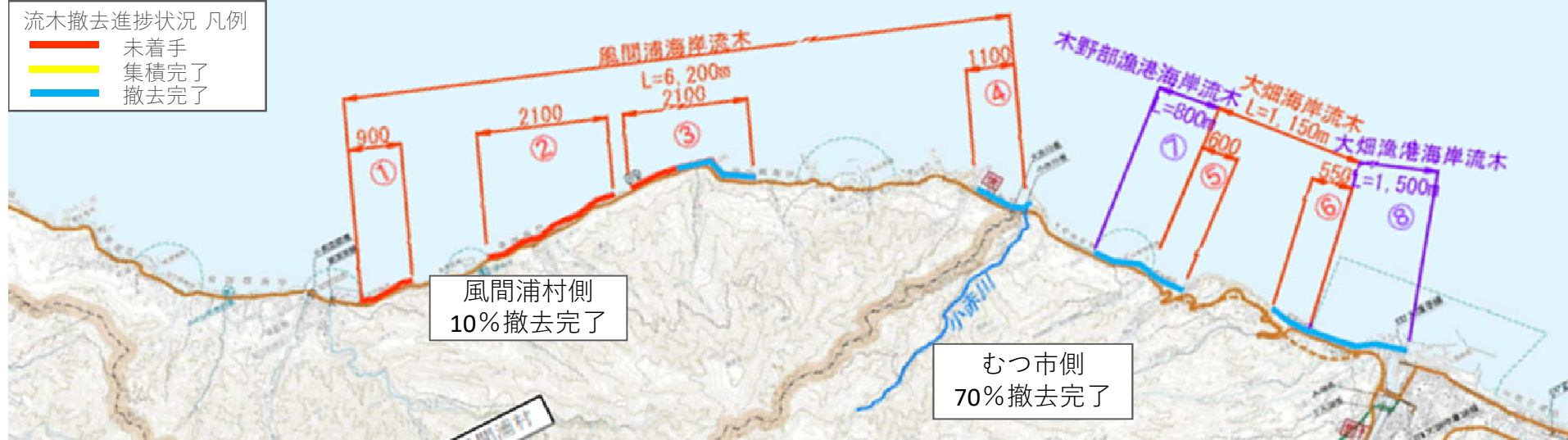
※数値等は速報値であり、今後変わる場合があります

下北地域における復旧状況⑤（海岸漂着流木）

- 風間浦村易国間～むつ市大畑町まで約10kmにわたって海岸に流木が漂着。
- 小赤川橋の流木撤去、国道279号の安全対策工事の進捗を踏まえ、9月6日から作業を本格化。
9月24日鍵掛海岸流木撤去完了。12月中には漁業等に支障となる流木を撤去予定。

流木撤去進捗状況 凡例

- 未着手
- 集積完了
- 撤去完了



甲海岸 船揚場
流木堆積状況 (8/18)



甲海岸 船揚場
流木撤去完了 (8/21)



甲海岸 着手前(8/24)



甲海岸 作業状況(9/24)



鍵掛海岸 着手前(8/24)



鍵掛海岸 撤去完了(9/24)



釣屋浜海岸 着手前(8/24)



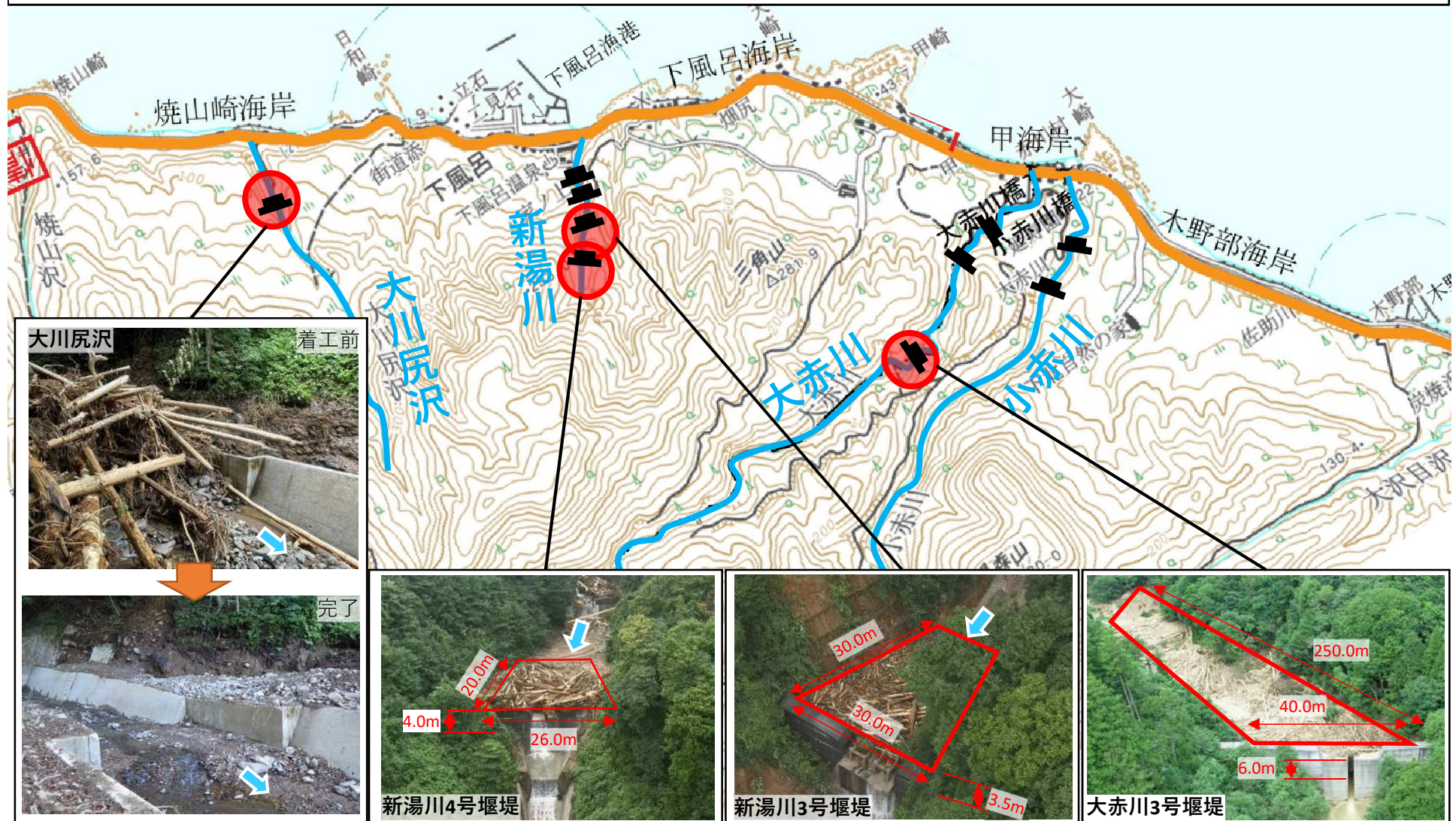
釣屋浜海岸 作業状況(9/24)



※数値等は速報値であり、今後変わる場合があります

下北地域における復旧状況⑥（砂防堰堤等に堆積した流木）

- 砂防ダムが設置された溪流では、砂防ダムが流木及び土砂を捕捉し、下流の集落の被害を軽減した。
- 今後の土石流発生に備え、9月5日から砂防ダムが捕捉した流木や、ダム下流に堆積した流木の撤去作業に着手。



※数値等は速報値であり、今後変わる場合があります

上北地域における被害状況と復旧状況

- 高瀬川では、小川原湖合流点上流左岸約2km地点で延長55mにわたって堤防が決壊し、東北町間手場地区を中心に農地約192haが浸水。
- 被災後、地元建設業者等による懸命な復旧作業により、8月15日17時までに破堤した堤防を締め切り。



※数値等は速報値であり、今後変わる場合があります

国土交通省東北地方整備局から青森県等に対する支援

- 青森県をはじめ、むつ市、風間浦村、東北町は、国土交通省に対して、TEC-FORCE（緊急災害対策援助隊）の派遣を要請し、8月11日～21日の間、延べ80人が派遣された。
- 国土交通省からは、青森県のほか被災した自治体における支援ニーズの把握のため、青森県、むつ市、風間浦村に延べ84人のリエゾン（情報連絡員）が派遣された。



橋梁の被災状況調査
(むつ市小赤川橋)



道路の被災状況調査
(風間浦村国道279号)



湛水の排水状況
(東北町高瀬川)



青森県庁に派遣されたリエゾン



むつ市に派遣されたリエゾン



風間浦村に派遣されたリエゾン

※数値等は速報値であり、今後変わる場合があります

写真は全て国土交通省から提供を受けたもの

国道279号小赤川橋の本復旧

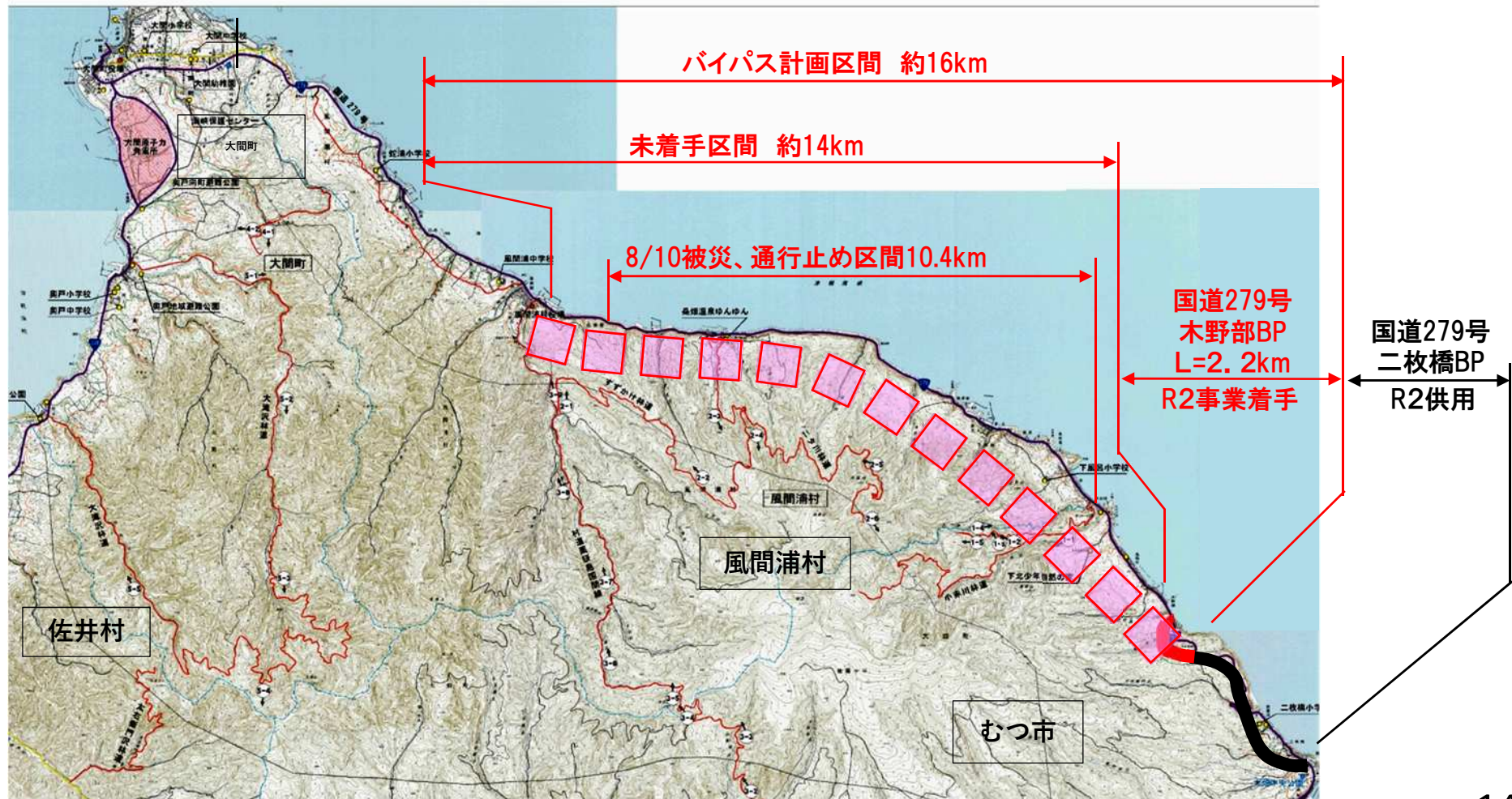
- 8月9日からの大雨で崩落した国道279号の小赤川橋の本復旧については、三村知事から赤羽国土交通大臣（当時）に対して国による復旧を要望したところ、9月28日、国による権限代行による復旧が決定された。
- 崩落直後に設置された仮橋の上流側に改めて仮橋を設置した上で、現在の仮橋を撤去して本橋を施工。

復旧工事概要（案）



下北地域広域避難路確保対策の計画における国道279号バイパス

- 大間町からむつ市に至る国道279号は、代替路がない地域住民の生活を支える命の道。今回被災して一時通行止めとなった区間を含め、険しい地形の海岸沿いの道路であり、津波や土砂災害の際の通行確保が懸念される。
- 平成24年度に策定した下北地域広域避難路確保対策の計画において、バイパス整備を進めることとしており、令和2年度より、むつ市側2.2kmの整備に着手。



※数値等は速報値であり、今後変わる場合があります